

濃厚接触者への抗原定性検査キットの配布について (お申込み案内)

1 概要

東京都では、濃厚接触者となられた方に対して、ご自宅等での待機（不要不急の外出自粛と健康観察）をお願いしています。この待機期間中に、のどの痛み、発熱、咳、倦怠感などの症状がみられた場合には、診療・検査医療機関等の受診をご案内しているところですが、感染急拡大に伴う検査・受診の集中を緩和するため、症状が現れた場合に、まずはご自宅等で速やかに検査ができるよう、対外診断用医薬品として承認を受けた抗原定性検査キットを配布します。
(早期の待機解除のために行う、2日目と3日目の検査には使用できません。)

2 配付対象者

以下の条件をいずれも満たす方

- 都内在住の方（長期滞在者を含む）
- 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者の方

<参考：身近な人が新型コロナウイルス感染症になった方へ～自分が濃厚接触者だと思ったら～（都HP）>

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/shien/coronamidika.html

3 費用

無料

4 申込期間<<申込期間を延長しています>>

(延長前)

令和4年 2月 8日（火曜日） 9時00分から
令和4年 6月30日（木曜日） 24時00分まで

(延長後)

令和4年 2月 8日（火曜日） 9時00分から **当面の間**

5 申込方法等

(1) 配布申込について

- ・専用WEBサイトからキットをお申込みください。

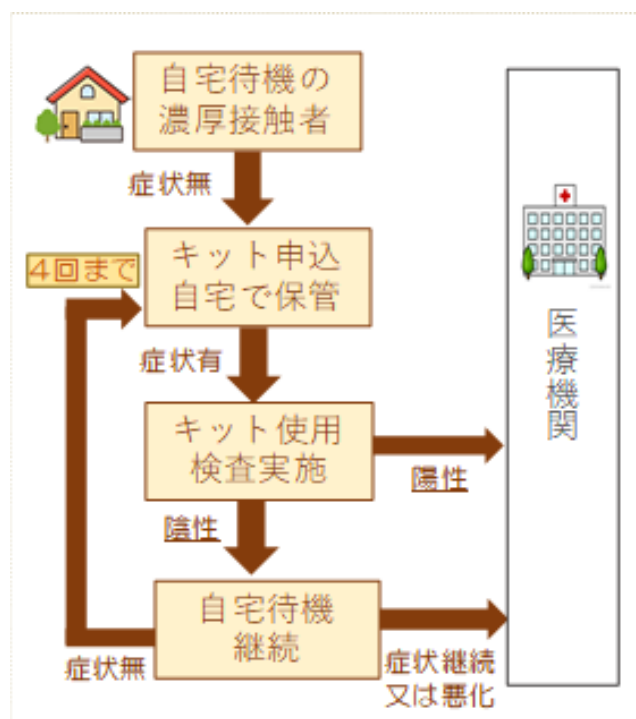
URL : <https://tokyo-testkit.jp>



・1回の申込で1人1キット、**本年2月8日以降**の本事業実施期間中**1人4回まで**申込が可能です（感染急拡大を受け、7月16日より2回増やしました。）。

※申込数が1日の申込上限数5万キットに達した時点で、当日の受付は終了となります。

< 配布申込・検査の流れ >



6 事前準備

検査結果が陽性疑いとなった場合に備えて、新型コロナウイルス感染症の診断・治療・検査を行う医療機関又は受診相談等の連絡をする受診・相談センターをあらかじめ把握しておいてください。

東京都 HP「診療・検査医療機関の一覧」

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/soudan/hatsunetsugairai.html

東京都 HP「新型コロナウイルス感染症にかかる相談窓口について」

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/soudan/coronasodan.html

7 検査キットの配送

- (1) 配送先は、東京都内に限ります。東京都外への検査キットの配送は行えませんので、ご承知おきください。
- (2) Web上でお申込みいただいてから2～3日前後で配送します（金・土・日にお申込みの場合や島しょ地域の場合は、通常よりお時間がかかる場合がありますのでご了承ください）。
配送方法、配送日時の指定は出来ません。
- (3) 1回の申込みで送付可能な検査キット数は、検査対象者1名につき1キットとなります。
本年2月8日以降の本事業実施期間中に、合計4回まで申込みが可能です。

8 抗原定性検査キットを利用した検査の実施

(1) 検体採取の方法

- ・ 検体採取等に用いる資材は、検査キットに添付された説明書に基づき使用してください。
- ・ 必ず鼻腔検体を受検者自らが採取してください。（別添1参照）
- ・ 検体採取の標準的な方法は別添1のとおりですが、採取方法の詳細は製品によって異なるため、使用前に必ず説明書をよく確認し理解した上で、正しく行ってください。

(2) 検査の実施場所等

- ・ ご家族と同居の場合等、検体を採る時に他の方に飛沫がかからないよう十分に注意してください。
- ・ 使用済みのキットは、説明書に従い適切に廃棄してください。

9 検査の結果判断及びその後の対応

検査キットによる検査の結果確認（検査結果の読み取り）は、使用前に説明書を必ず確認した上で行ってください。

<検査結果が陽性だった場合>

- ・ 検査結果が陽性だった方は、医療機関に連絡の上、必ず受診してください。
- ・ 医療機関を受診する際の移動は、マスクを着用し、公共交通機関を避けるなど、あらかじめ対応を決めておいてください。

<検査結果が陰性だった場合>

- ・ 検査結果が陰性であった場合、その検査結果が感染している可能性を否定しているものではありません。引き続き感染予防策（3密回避、マスク着用、手指消毒、換気）を徹底させた上で、自宅待機等を継続してください。（別添2参照）

10 留意点

- ・ 配付を受けた検査キットは必ず申込をした受検予定者の検査のために使用し、他の用途での使用はしないでください。
- ・ また、他者への譲渡、販売は固く禁止します。

11 よくあるご質問・問合せ先

別添3「Q&A」をご確認ください。

【お問い合わせ先】

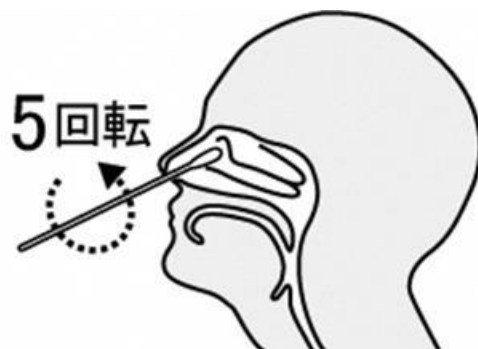
東京都検査キット直接配送事務局

Tel： 0570-020-205

<開設時間：9時から19時（土・日・祝日も対応）>

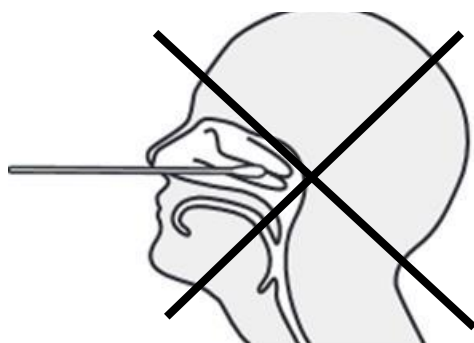
※ 検査キットの配送日時に関するご要望、キットの種類の確認には対応していませんので、予めご了承ください。

(必ず鼻腔検体を採取してください)



- ① キット付属の綿棒を鼻腔入り口から2 cm程度、粘膜部分をぬぐうようにしてゆっくり挿入します。
- ② 挿入後、綿棒を5回程度ゆっくり回転させます。
- ③ 挿入した部位で5秒程度静置し、綿球を十分湿らせた後、先端が他の部位に触れないようにそっと引き抜きます。
- ④ 採取した綿棒を所定の容器へ入れます。

(自ら鼻咽頭検体を採取するのは危険ですので、絶対にしないでください)



検査の結果が陰性の皆様へ

- 今回の検査結果は、抗原定性検査の性質上、「本検査においては、あなたが新型コロナウイルスに感染していることは確認できなかった」ということを示しており、感染している可能性が否定されたわけではないことに留意してください。
- 引き続き、感染者との最終接触日の翌日から7日間の自宅待機を継続してください。
- この後も、「マスク着用」、「手洗い・手指消毒」、「三密の回避」など、基本的な感染防止を続けてください。
※ マスクについては、不織布が望ましいとされています。
- もし、体調が悪くなった場合には、かかりつけ医を受診するか、お住いの都道府県に設置された受診・相談センターに相談してください。

受診・相談センター一覧

URL：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html

QRコード：

